



## 2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年7月29日

上場会社名 株式会社タカラレーベン 上場取引所 東  
 コード番号 8897 URL <https://www.leben.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 島田 和一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 山本 昌 TEL 03-6551-2130  
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	28,325	54.5	597	—	398	—	206	—
2022年3月期第1四半期	18,337	—	△900	—	△1,271	—	△1,080	—

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 134百万円 (—%) 2022年3月期第1四半期 △888百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	1.89	1.88
2022年3月期第1四半期	△9.94	—

(注) 1. 「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を前第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2022年3月期第1四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

2. 2022年3月期末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2022年3月期第1四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	243,519	58,069	23.7
2022年3月期	223,473	59,601	26.5

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 57,708百万円 2022年3月期 59,109百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	4.00	—	14.00	18.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	4.00	—	16.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	173,500	6.6	11,900	0.2	10,300	0.4	7,000	12.6	64.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	121,000,000株	2022年3月期	121,000,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	11,948,807株	2022年3月期	11,948,807株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	109,051,193株	2022年3月期1Q	108,655,093株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

前第1四半期連結会計期間において行われた企業結合に係る暫定的な会計処理が前連結会計年度末に確定したため、前年同四半期との比較・分析にあたっては、暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しは反映された後の金額によっております。

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は小康状態にありましたが、再拡大により注視が必要な状況が継続しております。また、急速に進んでいる金融市場の変動や、ロシアのウクライナ侵攻による地政学的緊張の高まり等により各種資材価格に影響が見られ、世界的な経済全体の先行きは不透明な状況が続いております。

なお、当社グループは、2022年3月14日に発表した「事業セグメント変更に関するお知らせ」に伴い、当第1四半期連結会計期間より、セグメントの区分を従来の5事業セグメントから4事業セグメントに変更しております。また、以下各セグメントの説明における前第1四半期の実績値については、新セグメントで組み替えた値を使用しております。

(単位：百万円)

セグメント名称	前第1四半期		当第1四半期		比較	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
不動産事業	14,930	△1,000	24,835	809	9,905	1,809
エネルギー事業	2,646	22	2,643	△163	△3	△186
アセットマネジメント事業	200	52	250	73	50	21
その他事業	560	24	595	△122	35	△147
合計	18,337	△900	28,325	597	9,988	1,497

## ① セグメント別の経営成績

不動産事業については、新築分譲マンション、新築戸建分譲、リニューアル再販、流動化、不動産賃貸、不動産管理、不動産その他等により、当事業売上高は24,835百万円（前年同四半期比66.3%増）となっております。

エネルギー事業については、発電施設の売電収入により、当事業売上高は2,643百万円（前年同四半期比0.1%減）となっております。

アセットマネジメント事業については、運用報酬等により、当事業売上高は250百万円（前年同四半期比25.3%増）となっております。

その他事業については、建設工事請負等により、当事業売上高は595百万円（前年同四半期比6.3%増）となっております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高28,325百万円（前年同四半期比54.5%増）、営業利益597百万円（前年同四半期は900百万円の営業損失）、経常利益398百万円（前年同四半期は1,271百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益206百万円（前年同四半期は1,080百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となっております。

## ② 契約進捗状況

当第1四半期連結累計期間の販売実績については、通期引渡予定戸数1,780戸に対し、1,433戸の契約がなされ、進捗率は80.5%となっております。

(新築分譲マンションにおける契約状況表)

	当期引渡予定戸数	当期引渡予定内契約戸数	契約進捗率 (%)	契約戸数 4月～6月
前期	1,800	1,268	70.4	514
当期	1,780	1,433	80.5	635

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当社グループの当第1四半期連結会計期間末の資産、負債及び純資産の状況は、新規仕入に伴う棚卸資産の増加等により、総資産は243,519百万円と前連結会計年度末に比べ20,046百万円増加しております。

(流動資産)

新規仕入に伴う棚卸資産の増加等により、流動資産は165,909百万円と前連結会計年度末に比べ23,284百万円増加しております。

(固定資産)

事業用資産を順調に購入したものの、販売用不動産及び販売用発電施設に振替えたこと等により、固定資産は77,561百万円と前連結会計年度末に比べ3,230百万円減少しております。

(流動負債)

短期借入金の増加及び借入金の長短区分の振替等により、流動負債は83,873百万円と前連結会計年度末に比べ8,862百万円増加しております。

(固定負債)

新規仕入に伴う借入金の増加等により、固定負債は101,576百万円と前連結会計年度末に比べ12,715百万円増加しております。

(純資産)

剰余金の配当が親会社株主に帰属する四半期純利益の計上額を上回ったこと等により、純資産の合計は58,069百万円と前連結会計年度末に比べ1,532百万円減少しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2022年5月13日公表の通期予想と変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	33,428	31,560
受取手形、売掛金及び契約資産	2,886	6,023
販売用不動産	32,616	48,550
販売用発電施設	1,001	3,596
仕掛販売用不動産	58,036	63,599
未成工事支出金	12	63
その他	14,919	12,790
貸倒引当金	△275	△275
流動資産合計	142,625	165,909
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,553	7,754
土地	36,948	37,394
その他(純額)	17,237	15,695
有形固定資産合計	63,739	60,843
無形固定資産		
のれん	1,561	1,479
その他	948	954
無形固定資産合計	2,510	2,433
投資その他の資産		
その他	14,554	14,297
貸倒引当金	△12	△12
投資その他の資産合計	14,542	14,284
固定資産合計	80,792	77,561
繰延資産	55	47
資産合計	223,473	243,519
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,411	12,489
短期借入金	14,189	27,083
1年内償還予定の社債	2,168	2,120
1年内返済予定の長期借入金	25,298	25,400
未払法人税等	2,089	277
引当金	1,115	928
その他	14,738	15,573
流動負債合計	75,010	83,873
固定負債		
長期借入金	81,923	94,620
社債	4,070	4,060
引当金	160	159
退職給付に係る負債	984	1,019
その他	1,722	1,716
固定負債合計	88,860	101,576
負債合計	163,871	185,450

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,819	4,819
資本剰余金	4,817	4,817
利益剰余金	53,395	52,074
自己株式	△4,456	△4,456
株主資本合計	58,575	57,254
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	548	464
為替換算調整勘定	0	3
退職給付に係る調整累計額	△14	△13
その他の包括利益累計額合計	534	454
新株予約権	197	197
非支配株主持分	294	162
純資産合計	59,601	58,069
負債純資産合計	223,473	243,519

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	18,337	28,325
売上原価	14,570	22,485
売上総利益	3,766	5,839
販売費及び一般管理費	4,667	5,242
営業利益又は営業損失(△)	△900	597
営業外収益		
受取利息	21	5
受取配当金	76	71
受取手数料	9	19
持分法による投資利益	—	67
雑収入	49	52
営業外収益合計	155	216
営業外費用		
支払利息	436	360
持分法による投資損失	65	—
雑損失	25	53
営業外費用合計	526	414
経常利益又は経常損失(△)	△1,271	398
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,271	398
法人税、住民税及び事業税	158	143
法人税等調整額	△352	40
法人税等合計	△194	184
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,077	214
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	8
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,080	206



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,077	214
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	187	△84
為替換算調整勘定	0	3
退職給付に係る調整額	0	1
その他の包括利益合計	188	△80
四半期包括利益	△888	134
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△891	125
非支配株主に係る四半期包括利益	3	8

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。